

株式会社 広告EDIセンター

- 本資料を無断で他に転載しないようお願いします。
- 本資料は、予告なしに変更する場合があります。
- 本資料の内容に不備がある場合は、ご連絡ください。

PostgreSQLは、PostgreSQLの商標または登録商標です。 その他、各社の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

版	更新日	変更内容
1	2013/9/19	新規作成
2	2014/10/30	U/C 10.1.0のリリースに対応し一部変更
3	2016/2/26	3.2.移行対象外の祝日項目に説明を追加
4	2017/10/1	一部文言を修正

<u>1.</u>	本書	の概要		5
<u>2.</u>	<u>U/C</u> ₹	多行ツールの概要		6
	2.1.	現行U/Cからデー	-タを取得する流れ	
	2.2.	新U/Cヘデータを	*登録する流れ	7
3.	移行	対象と対象外		8
_	3.1.	移行対象		
	3.2.	移行対象外		
4.	前提	条件		9
	4.1.	 移行データ抽出ッ	ソール	
	4.2.	移行データ登録ツ	ノール	9
5.	操作	说明		10
_	5.1.	移行データ抽出ン	ノール	10
		5.1.1. ツール	の準備	10
		5.1.2. 起動方	法	10
		5.1.3. 操作方	法	11
	5.2.	移行データ登録ツ	ソール	14
		5.2.1. ツール	の準備	14
		5.2.2. 起動方	法	14
		5.2.3. 操作内:	容	15
<u>6.</u>	補足	事項		17
	6.1.	ツール実行後の確	崔認事項	17
	6.2.	スケジュールの起	動	20
		6.2.1. システム	ムスケジュール	20
		6.2.2. ユーザン	スケジュール	21
	6.3.	ユーザフォルダに	ついて	

# 1.本書の概要

当マニュアルではU/C移行ツールの説明、及び使用手順を記述します。 新U/Cへ使用する際に、現行U/Cのデータを引き継ぐためには、U/C移行ツールでデータを移行する必要があります。

# 2.U/C移行ツールの概要

U/C移行ツールは、現行U/Cのユーザや、スケジュール等の登録情報を新U/Cに引き継がせるためのツールです。 U/C移行ツールを使用することにより、現行U/Cで使用されていた一部の情報を新U/Cに移動させて、再度登録する手 間を省きます。ツールは「移行データ抽出ツール」と「移行データ登録ツール」の2種類があります。「移行データ抽出ツール」 が現行U/Cからデータを抽出し、そのデータを「移行データ登録ツール」が新U/Cに登録を行います。



図 2-1 移行作業 全体イメージ図

## 2.1. 現行U/Cからデータを取得する流れ

「移行データ抽出ツール」は現行U/Cから登録情報を取得します。 取得した現行U/Cのデータは、ツール起動時に指定されたフォルダへ保存します。





- ① 現行U/Cのデータベースから、移行データ抽出ツールが登録情報を取得します。
- ② 移行データ抽出ツールが、①で取得した登録情報をCSV形式のファイルに変換し、移行データとして保存 します。

## 2.2.新U/Cヘデータを登録する流れ

「移行データ登録ツール」は現行U/Cから取得した登録情報を、新U/Cに登録します。 起動には「移行データ抽出ツール」で作成した移行データ(CSV形式ファイル)が必要です。 ツール起動時に指定された配置先から、移行データを読み込みます。



図 2-3 移行データ登録ツール 流れ図

- ① 現行U/Cから取得した移行データ(CSV形式ファイル)を移行データ登録ツールが読み込みます。
- ② 移行データ登録ツールが、①で読み込んだ移行データを新U/Cのデータベースへ登録します。

# 3.移行対象と対象外

現行U/Cに登録されているデータの中で、ユーザ情報やパートナー情報などの、利用者が登録を行う情報が移行対象となります。

ここに記述されていない情報は、インストーラで登録が行われます。

### 3.1.移行対象

- ユーザ
- 通信設定
- パートナー
- システムスケジュール(バックアップ)
- ユーザ個別スケジュール(送信/受信/その他)
- ファイル転送設定
- 情報区分
- 祝日
- 休日曜日

### 3.2.移行対象外

- ユーザ
   送信先メールアドレス、送信先メールの種類(正常/異常)
- メールサーバ
   送信メールサーバ、電子メールアドレス
- ユーザ個別スケジュール 当日初期処理、データベース最適化、リブートのスケジュール
- 祝日

国民の祝日として定められている祝日 ・元旦、成人の日、建国記念日、春分の日、昭和の日、憲法記念日、みどりの日、こどもの日、海の日、山の日、 敬老の日、秋分の日、体育の日、文化の日、勤労感謝の日、天皇誕生日 ※上記の祝日は、新U/Cサーバの初期マスタとして登録されるため、移行対象外となります。

現行UCにおいて以下の名称で登録されている祝日 ・振替休日、国民の休日 ※上記の祝日は、新U/Cサーバにて毎年自動的に計算し登録されるため、移行対象外となります。

- ●休日 祝日と休日曜日以外で、休日と設定した日付 (現行U/Cタスクマネージャの休日設定画面のカレンダー設定より、休日設定した日付を意味しております。)
- 業務区分・情報区分
   現行U/Cの情報区分登録画面から新規に登録された業務区分と情報区分

# 4.前提条件

U/C移行ツールを使用する前に、あらかじめ用意して頂く事項を記述します。 以下の内容は、各ツールを実行時に必要な情報となりますので、実行前に準備して頂くようお願いします。

# 4.1.移行データ抽出ツール

● 移行データの配置先 移行データ抽出ツールが作成するCSV形式ファイルの出力先フォルダを作成して下さい。

### 4.2.移行データ登録ツール

- 新U/Cで使用するデータベースの接続先情報 新U/Cのインストーラ内でインストールして頂いた、PostgreSQLの接続先情報を用意して下さい。 ツール実行時にホスト名、ポート番号、データベース名、ユーザ名、パスワードが必要になります。
- 移行データの配置先 移行データ抽出ツールで作成した移行データを、新U/Cサーバ上の任意の場所に配置して下さい。
- 新U/Cのインストール先フォルダ
   新U/Cのインストール先フォルダにアクセス可能なユーザでログオンして下さい。
   データの登録と同時に、新U/Cのインストール先フォルダに、ユーザフォルダを作成します。

### 5.1.移行データ抽出ツール

現行U/Cのデータベースから移行データの抽出を行う「移行データ抽出ツール」の操作手順を記述します。

### 5.1.1.ツールの準備

「移行データ抽出ツール.zip」を解凍して下さい。 ツールの配置先に指定はありませんので、任意の場所に解凍して下さい。 解凍したフォルダ内に移行データ抽出ツールが含まれています。

### 5.1.2.起動方法

「5.1.1」で解凍したフォルダ内の「移行データ抽出ツール.bat」から起動します。 バッチファイルを実行して下さい。



図 5-1 移行データ抽出ツール 起動

### 5.1.3.操作方法

移行データ抽出ツールを起動すると、「図 5-2 移行データ抽出ツール 初期表示」のような画面が立ち上がります。 現行U/Cから取得した移行データをどのフォルダに保存するか、入力を待っている状態です。



図 5-2 移行データ抽出ツール 初期表示

[出力先] に移行データを保存するフォルダの場所を入力して下さい。 入力が終わりましたら、エンターキーを押下して下さい。 抽出処理を起動します。



図 5-3 移行データ抽出ツール 入力例

- ※「図 5-3 移行データ抽出ツール 入力例」の [出力先] への入力値は使用例となります。使用される際には、実際 に移行データを保存したいフォルダの場所を入力して下さい。
- ※ 起動を中止したい場合は、[出力先] の入力を行わずに画面を閉じて下さい。

抽出ツールが起動すると、「図 5-4 移行データ抽出ツール 処理終了」のような抽出処理のログメッセージが表示されます。

終了メッセージ(赤線部分)が表示されるまで、しばらくお待ち下さい。

C:#WINDOWS#system32#cmd.exe	- 🗆 ×
出力先:C:¥ikou¥移行データ抽出ツール¥data	<b>_</b>
抽出処理を開始します。	
2013/08/08 17:55:53 jp.logic.ExportLogic getUserInfo	
情報: ユーザ情報読込:処理か終了しました。 2013/08/08 17:55:54 ip logic ExportLogic setUser	
情報:ユーザ抽出:処理が終了しました。	
2013/08/08 17:55:54 jp.logic.ExportLogic getSystemSchedule	
1月報: システムスグンユール抽出:処理が終了しました。 2013/08/08 17:55:54 ip.logic.ExportLogic getProtocol	
情報:通信抽出:処理が終了しました。	
2013/08/08 1/:55:54 jp.logic.ExportLogic getFileIransConfig 情報・フライル転送線空抽出・加囲が終了しました	
2013/08/08 17:55:54 jp.logic.ExportLogic getTradeItem	
情報:情報区分抽出:処理が終了しました。	
2013/08/08 17:55:54 jp.logic.exportLogic getPartner  情報: バートナー抽出: 処理が終了しました。	
2013/08/08 17:55:54 jp.logic.ExportLogic getUserSchedule	
情報: ユーザ個別スケジュール抽出: 処理が終了しました。 2012/08/08 17:55:54 in Logia Europethagia activation	
2013/08/08 17:33:34 Jp.10g1C.ExportLogic getHolidayN 情報: 祝日抽出: 処理が終了しました。	
2013/08/08 17:55:54 jp.logic.ExportLogic getHolidayW	
情報:休日曜日抽出:処理が終了しました。	
処理が全て終了しました。	
続行するには何かキーを押してください	
	<b>_</b>
凶 5-4 移行アータ抽出ツール 処埋終了	

処理終了のメッセージを確認しましたら、任意のキーを押下して下さい。ツールの画面が閉じます。

その後、ご指定のフォルダに移行データが配置されています。「図 5-5 移行データ抽出ツール 移行データ確認」のよう に9個のCSV形式ファイルが、すべて揃っていることを確認して下さい。

🚞 data					×
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入	り(白) ツール(① ヘルプ(日)			4	7
🌀 戻る - 🕥 - 🏂 🔎 検索	🕞 วรมรั 🎫 🥵 วรมรั-ส	明			
アドレス(D) 🛅 C¥ikou¥移行データ抽出ツー,	IL¥data			🖌 🔁 移	動
		サイズ	種類	更新日時	
ファイルとフォルダのタスク 📎	FILE_TRANS_CONFIG.csv	1 KB	Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18	
	HOLIDAY.csv	1 KB	Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18	
その他 🛛 🔍	PARTNERcsv	1 KB	Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18	
	PROTOCOLcsv	1 KB	Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18	
	SYSTEM_SCHEDULE.csv	1 KB	Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18	
	TRADE_ITEM.csv	2 KB	Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18	
	UCS_USERcsv	1 KB	Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18	
	USER_SCHEDULE.csv	1 KB	Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18	
	WEEK_HOLIDAY.csv	1 KB	Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18	
その他 ● ● ● ●	副PARTNERcsv 國PROTOCOLcsv 國SYSTEM SCHEDULEcsv 國USE,USERcsv 國USE,SCHEDULEcsv 國WEEK_HOLIDAYcsv	1 KB 1 KB 2 KB 1 KB 1 KB 1 KB 1 KB	Microsoft Excel CS Microsoft Excel CS Microsoft Excel CS Microsoft Excel CS Microsoft Excel CS Microsoft Excel CS Microsoft Excel CS	2013/08/08 14:18 2013/08/08 14:18 2013/08/08 14:18 2013/08/08 14:18 2013/08/08 14:18 2013/08/08 14:18 2013/08/08 14:18 2013/08/06 14:18	

図 5-5 移行データ抽出ツール 移行データ確認

#### 表 5-1 移行データ抽出ツール 移行データ一覧

ファイル名	詳細
FILE_TRANS_CONFIG.csv	ファイル転送設定の移行データ
HOLIDAY.csv	祝日の移行データ
PARTNER.csv	パートナーの移行データ
PROTOCOL.csv	通信の移行データ
SYSTEM_SCHEDULE.csv	システムスケジュールの移行データ
TRADE_ITEM.csv	情報区分の移行データ
UCS_USER.csv	ユーザの移行データ
USER_SCHEDULE.csv	ユーザスケジュールの移行データ
WEEK_HOLIDAY.csv	休日曜日の移行データ

このファイルは「移行データ登録ツール」で使用するため、内容を編集せずに保管して頂くようお願いします。

### 5.2.移行データ登録ツール

移行データを新U/Cのデータベースに登録を行う「移行データ登録ツール」の操作手順を記述します。

#### 5.2.1.ツールの準備

「移行データ登録ツール.zip」を解凍して下さい。 ツールの配置先に指定はありませんので、任意の場所に解凍して下さい。 解凍したフォルダ内に移行データ登録ツールが含まれています。

また、移行データ抽出ツールで作成した移行データ(CSV形式ファイル)を用意して下さい。 配置先は移行データ登録ツールと同じ端末であれば、どのフォルダに配置しても問題ありません。

#### 5.2.2.起動方法

「5.2.1ツールの準備」で解凍したフォルダ内の「移行データ登録ツール.bat」から起動します。 バッチファイルを実行して下さい。



図 5-6 移行データ登録ツール 起動

### 5.2.3.操作内容

移行データ登録ツールを起動すると、「図 5-7 移行データ登録ツール 初期表示」のような画面が立ち上がります。 新U/Cのデータベース情報の入力を待っている状態です。



図 5-7 移行データ登録ツール 初期表示

各項目に該当する内容を入力して下さい。 移行データ登録ツールでは、「表 5-2 移行データ登録ツール 入力項目一覧」の項目の入力が必要になります。

項目名	入力内容
サーバ名	新U/Cで使用するデータベースのサーバ名
ポート番号	新U/Cで使用するデータベースのポート番号
データベース名	新U/Cで使用するデータベースの名称("ucsdb"固定)
ユーザ名	新U/Cのインストール時に登録したPostgreSQLのユーザ名 ("postgres"固定)
パスワード	新U/Cのインストール時に登録したPostgreSQLのパスワード
配置先	移行データ抽出ツールで作成した移行データの配置先フォルダ
インストール先	新U/Cのイントール先フォルダ(…¥Adedi)

表。	5-2	移行デー	・タ登録ツール	入力項目一覧
----	-----	------	---------	--------

※ ひとつの項目に値を入力し、エンターキーで確定すると、次の項目が表示されます。

インストール先まで指定が終わりましたら、登録処理が開始されます。



図 5-8 移行データ登録ツール 入力例

- ※「図 5-8 移行データ登録ツール 入力例」の入力値は全て使用例となります。使用される際には、実際に設定され ているデータベース情報、移行データの配置先、新U/Cのインストール先を入力して下さい。
- ※ 起動を中止したい場合は、入力を行わずに画面を閉じて下さい。

登録ツールが起動すると、「図 5-9 移行データ登録ツール 処理終了」のような登録処理のログメッセージが表示されます。

終了メッセージ(赤線部分)が表示されるまでしばらくお待ち下さい。

C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe	- 🗆 X
情報:スケジューラステータス登録:処理が終了しました。	-
2013/08/26 16:18:47 jp.logic.ImportLogic setSystemSchedule	
「育報: ソステムスケンュール登録:処理が終了しました。 2012/09/26 16:19:47 in Jacin Transtensis ant Dasters !	
ZUI3/U6/Z0 I0:10:47 JP.IOBIC.IMPORTLOBIC SETFICTOCOI Metar、法律認知識、加加思想なフレーキレオ。	
軒枚・通信豆妹・処理/1%~」しょした。 2013/08/26 16:18:47 in Logic ImportLogic setFileTransConfig	
情報:ファイル転送設定登録:処理が終了しました。	
2013/08/26 16:18:47 jp.logic.ImportLogic setTradeItem	
情報: 情報区分登録: 処理が終了しました。	
2013/08/26 16:18:47 jp.logic.ImportLogic setPartner	
情報: バートナー登録: 処理が終了しました。	
2013/08/26 16:18:47 jp.logic.ImportLogic setUserSchedule	
情報: ユーザ個別スケシュール登録:処理が終了しました。 2012/09/20 10:10:47 in Junio Innorth ania antibuidou	
ZUI3/U6/20 I0:16:47 JP.108IC.IMPOTLOSIC SETHOTIDay Metal: クロロ系編, humH-Noなフレ キレナー	
年秋・秋日豆球・処理/1*ミ」しょした。 2013/08/26 16:18:47 in Logic ImportLogic setWeekHoliday	
情報: 休日曜日登録:処理が終了しました。	
2013/08/26 16:18:47 jp.logic.ImportLogic setSuspendSchedule	
情報:スケジュール抑止登録:処理が終了しました。	
2013/08/26 16:18:47 jp.logic.ImportLogic createUserFolder	
情報:ユーザフォルダ作成:処理が終了しました。	
ho mp よう人 アックフィーナー・キー	
WU理が主て終于しました。 METTIAL には何われ、た期にアイださい。	
$\Re(1)$ $\Im$	-

#### 図 5-9 移行データ登録ツール 処理終了

処理終了のメッセージを確認しましたら、任意のキーを押下して下さい。ツールの画面が閉じます。

以上で移行完了になります。

### 6.1.ツール実行後の確認事項

移行データの中にファイルの場所を含むデータは、移行前後でファイルの配置先に変更がないか確認して下さい。各項 目の詳しい設定方法は、別紙の「UCサーバオペレーションマニュアル.pdf」をご参照下さい。 以下のデータは変更が必要になる可能性があります。

- ×

● ユーザ個別スケジュール

🤷 TaekManagar (接続先・)支持庁生 ロビイン/IF

- ・送信スケジュールの取引データ伝送プログラムと業務通知プログラム
- ・受信スケジュールの取引データ伝送プログラムと業務通知プログラム
- ・指定プログラム実行の実行プログラム

※ TaskManagerのスケジュール設定画面で確認・設定が行えます。

<b>検索条件</b> 処理時刻	スケジ	(規登録) ユール一覧	武祥細     武祥     武		🛅 休日カレンダー
00:00 🔹 ~ 23:59 🔹	抑止	処理時刻	処理区分	取引データ伝送プログラム	業務通知プログラム
m.L.	Þ	12:00	送信	C:\Adeditcollect.bat	C:\AdeditstatusDeliver.bat
		13:00	受信	C:\Adedi\deliver.bat	C:\Adedi\statusDeliver.bat
□ 抑止のみ対象とする		14:00	指定ブログラム実行	C:VAdedildummv.bat	
理区分	スケ	ジュール情	報参照		
指定プログラム実行	ų ž	引データ位 実行ブロー 実行時パ 務通知プロ 実行ブロー	送ブログラム グラム () ラメータ () リグラム グラム ()	214ded/lcollect.bat aaram 214ded/listatusDeliver.bat	
		実行時パ	קאביין אין אין אין אין אין אין אין אין אין	param	

図 6-1 新 U/C 送信スケジュールの確認

TaskManager [接続先:波埼広告 ログインID	ucs_adn	nin ユーザ	user1]		- 0
アブリケーション メニュー ヘルブ					6 5 2.
③ スケジュール設定	2				
<b>検索条件</b> 処理時刻	スケジ:	規登録	詳細     副    抑止     表示件数3件		🛅 休日カレンダー
00:00 🔹 ~ 23:59 🔹	抑止	処理時刻	処理区分	取引データ伝送プログラム	業務通知プログラム
101 J-	Þ	12:00	送信	C:VAdedilcollect.bat	C:\Adedi\statusDeliver.bat
		13:00	受信	C:\Adedi\deliver.bat	C:\Adedi\statusDeliver.bat
□ 抑止のみ対象とする	•	14:00	指定プログラム実行	C:\Adedildummv.bat	
処理区分	スケジュール情報参照 ※				
フケジュール送信	処理	時刻職定	実行プログラム設定 抑止	微定	
スケジュール受信					
指定ブログラム実行	-	理区力	2		
	取	引データ伝	送ブログラム		
		実行プロ	<u>бэц с</u>	<u>Adedildeliver.bat</u>	
		美行時八		iram	
		信仰へり	911 <b>/0</b> <u>9</u>	2	
	*	変速カノロ	65)A	Maddictatuc Dalivar bat	
		実行プロ		ram	
		×11471		I MIL	
					S ST
					最終サーバアクセフ日時:2013/08/09 17:01:50

図 6-2 新 U/C 受信スケジュールの確認

アブリケーション メニュー ヘルブ				☎ 🚔 🗳 🗳	L ≤ 0 m 2 □
③ スケジュール設定 [	C				
検索条件		所規登録	🔎 I¥¥8 🛛 👖 វរប	1 10 1 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	🛅 休日カレンダー 🛛 👼 ファイル転送設
13里8寺刻]	スケジ	ュール一覧	表示件数3件		
00:00 🔹 ~ 23:59 🔹	抑止	処理時刻	処理区分	取引データ伝送ブログラム	業務通知プログラム
1.t		12:00	送信	C:\Adedi\collect.bat	C:VAdeditstatusDeliver.bat
ш Палана (1997)		13:00	受信	C:VAdedi\deliver.bat	C:VAdedi/statusDeliver.bat
□ 抑止のみ対象とする		14:00	指定ブログラム実行	C:VAdediAdummv.bat	
<u>処理区分</u> <b>スケジュール情報参照</b>					
フケジュールが住	処理	時刻設定	実行プログラム設定 抑.	上設定	
スケジュール受信		-			
指定ブログラム実行	2	理区分		指定プロクラム実行	
	指	定プログラ	4		
		実行プロ	グラム	C:\Adedi\dummy.bat	
		実行時バ	ラメータ	param	

図 6-3 新 U/C 指定プログラムの確認

- ファイル転送設定
  - ・取引データ集信ログラムのリターンコードファイル
  - ・取引データ配信プログラムのリターンコードファイル
  - ・ステータス配信プログラムのリターンコードファイル

#### ※ TaskManagerのスケジュール設定画面(ファイル転送設定)で確認・設定が行えます。

スケジュール後の範	ファイル転送設定	د <u>۹۹۹</u>
1.0.19	取引データ集信プログラム	カレンダー
時別	○ プログラムのリターンコードをそのまま使用する	
00:00 🔹 ~ 23:59	◎ リターンコードファイルを使用する	構造物プログラム
	リターンコードファイル C:Adeditcollect.bt C:Adeditcollect.bt	AdedilstatusDeliver.bat
朝止のみ対象とする	-	AdeditstatusDeliver.bat
	取引データ配信ブログラム	-
区分	○ プログラムのリターンコードをそのまま使用する	
マケジュール迷信	④ リターンコードファイルを使用する	
マクジュール受信	リターンコードファイル C:Adedildeliver.bt 📄 選択	
0.0LJ-4-J-J-4-9611	ステータス配信プログラム	-
	○ プログラムのリターンコードをそのまま使用する	1
	⊙ リターンコードファイルを使用する	
	リターンコードファイル C:VadedilistatusDeliver.bt 🦲 選択	
	□ 適用 ◎ キャンセル	

図 6-4 新 U/C 各種リターンコードファイルの確認

• システムスケジュール

・バックアップスケジュールのバックアップ先フォルダ

※ SystemManagerのシステムスケジュール設定画面で確認・設定が行えます。

7 ブリケーション メニュー ヘルブ ③ システムスケジュール設定 ジーンアップ バックアップ リブート スケジュール激 バックアップ 実行サイクル ③ 毎月 ④ 毎週 ○ 毎日 日 ♥ 曜日 00:00 ★	用 休日逾用	記動特別		88 <b>5</b> 72 •••
<ul> <li>システムスケジュール設定</li> <li>リーンアッゴ バックアッゴ リブート スケジュール通 「マクアッゴ</li> <li>実行サイクル</li> <li>毎月 ● 毎週 ○ 毎日</li> <li>日 ▼ 曜日 00:00 ▼</li> </ul>	用 休日逾用	起動時刻		
リーンアッゴ バックアッナ リブート スケジュール通 「ックアッ J 実行サイクル ● 毎月 ● 毎週 ○ 毎日 日 ▼ 曜日 00:00 ★	用 休日適用 美行日 演行日	起動時刻		
<b>ミックアップ</b> 実行サイクル ○ 毎月	<u>追加</u>	起動時刻		
実行サイクル ○毎月 ● 毎週 ○ 毎日 日 ▼ 曜日 00:00 ▼	渡行日	起動時刻		
○ 毎月 ● 毎週 ○ 毎日 日 ▼ 曜日 00:00 ★	追加 加	起動時刻		
	追加 18加	起動時刻		
	iŝto			
	育場金			
バックアップオプション				
190795£J#N9	で推定されているフォルタ ・・ フ	†ルタを指定する	(	
CividednBa	скир		TEBR 🛄	
ハッファッフTEBARES、  ③ 新規  し	工業さ			

図 6-5 新 U/C バックアップ先フォルダの確認

## 6.2.スケジュールの起動

現行U/Cから移行したスケジュール情報は、システム保守を行うシステムスケジュールと、ユーザ別に送受信処理を行うユ ーザスケジュールに登録されます。

新U/Cのインストール時は、どちらのスケジュールも停止状態に設定されているので、移行したスケジュール情報を起動 するためには、各スケジュールを起動状態に変更する必要があります。

- ×

#### 6.2.1.システムスケジュール

移行対象からは、以下のスケジュールがシステムスケジュールに該当します。

● バックアップ

システムスケジュールはシステムマネージャから起動・停止できます。

アブリケーション メニュー ヘルプ	[]] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []
کاریک کی ک	
システム設定	データ管理
ユーザ酸定 ユーザの設定を行います。	システムスケジュール設定 運用機能のスケジュール設定を行います。
ログイン設定 システムマネージャ/タスクマネージャのログインに必要なIDの設定を行います。	<b>バックアッゴ</b> システム全体のバックアップを行います。
通信設定 通信に関する設定を行います。	<b>リストア</b> システム全体のリストアを行います。
メールサーバ設定 メール通知機能に関する設定を行います。	
	星纹 十一 パアクセブロロキ・コハイショルの バミィミーメル・

図 6-6 システムマネージャ メインメニュー画面

#### 6.2.1.1.システムスケジュールを起動するには

- システムスケジュールの現在の状態(起動・停止)がシステムマネージャの画面右上のスケジュール信号アイコン で表示されています。
   システムスケジュールが停止している場合は
   シなっています。
- 2) アイコンをクリックするかまたは、ツールバーの「メニュー」から「スケジューラ」>「スケジューラ起動」を選 択すると、アイコンの状態が ●●● となりシステムスケジュールが起動された状態になります。

#### 6.2.1.2.システムスケジュールを停止するには

- システムスケジュールの現在の状態(起動・停止)がシステムマネージャの画面右上のスケジュール信号アイコン で表示されています。
   システムスケジュールが起動されている場合は
- 4) **●●●** アイコンをクリックするか、またはツールバーの「メニュー」から「スケジューラ」>「スケジューラ停止」を選択 すると、アイコンの状態が **●●●** となりシステムスケジュールが停止された状態になります。

### 6.2.2.ユーザスケジュール

移行対象からは、以下のスケジュールがユーザスケジュールに該当します。

- スケジュール送信
- スケジュール受信
- 指定プログラム実行(現行U/Cでは「その他」)

ユーザスケジュールは各ユーザのタスクマネージャから起動・停止できます。

) TaskManager (接続先: 波崎広告 ログインID: ucs_admin ユ	.ーザ:user1]	
アブリケーション メニュー ヘルプ		C <sup>2</sup>
1 ×1)x=-		
運用機能	リカバリ機能	初期設定
トラン <b>ザクション</b> 処理結果の確認を行います。	同い合わせ選択受信 広告EDH2ンターに著信済みの受信ファ イルの確認を行います。	スケジュール設定 送受信スケジュールの設定を行いま す。
送受信データ           送受信を行ったデータの確認を行います。U/ GL取込済みのデータの再処理を行います。	特定ファイル送信 リノクサーバ内のファイルを指定して送 信を行います。	<b>休日設定</b> 01 処理の休日設定を行います。
スケジュール状況 登録したスケジュールの起動状況の確 認を行います。		パートナー設定 取引先と自社のパートナー情報の設定 を行います。
		<b>情報区分設定</b> 使用する情報区分の設定を行います。
パリ財象データ件数をチェックしました		最終サーバアクセス日時:2013/08/09 17:35:19

図 6-7 タスクマネージャ メインメニュー画面

#### 6.2.2.1.ユーザスケジュールを起動するには

- ユーザスケジュールの現在の状態(起動・停止)がタスクマネージャの画面右上のスケジュール信号アイコンで表示されています。
   ユーザスケジュールが停止している場合は
- 2) アイコンをクリックするか、またはツールバーの「メニュー」から「スケジューラ」>「スケジューラ起動」を選 択すると、アイコンの状態が ●●● となりユーザスケジュールが開始された状態になります。

#### 6.2.2.2.ユーザスケジュールを停止するには

- 3) ユーザスケジュールの現在の状態が画面右上のアイコンで表示されています。 ユーザスケジュールが起動されている場合は
- 4) **●●●** アイコンをクリックするか、またはツールバーの「メニュー」から「スケジューラ」>「スケジューラ停止」を選択 すると、アイコンの状態が **●●●** となりユーザスケジュールが停止された状態になります。

# 6.3.<u>ユーザフォルダについて</u>

移行データ登録ツールでは、現行U/Cのデータを新U/Cに移行する他に、移行した各ユーザのユーザフォルダを、新 U/Cのインストール先フォルダ内に作成します。

ユーザフォルダの作成は、アクセス権限などが原因で失敗してしまう可能性があります。その場合、該当フォルダを手動に て作成して頂く必要があります。

「表 6-1 ユーザフォルダー覧」が全ユーザフォルダの構成になります。実際に、表の通りにフォルダが作成されていることを確認して下さい。

衣 6	-1 ユーサノオルター覧
フォルダ名	フォルダの場所
集信フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Collect」
配信フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Deliver」
エラー集信ファイル保管フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥ErrorData¥Collect」
エラー受信ファイル保管フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥ErrorData¥JXRecv」
問い合わせファイル保管フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Query」
受信フォルダ(業務データ)	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Receive¥Data」
受信フォルダ(問い合わせ)	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Receive¥Query」
受信フォルダ(メール)	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Receive¥Stm」
分割後フラットファイル保管フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Save¥Collect」
配信ファイル保管フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Save¥Deliver」
リクエスト・レスポンスメッセージ保存フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Save¥Http」
受信ファイル保管フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Save¥JXRecv」
マージファイル保管フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Save¥JXSend」
受信フラットファイル保管フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Save¥Receive」
送信ファイル保管フォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Save¥Send」
送信フォルダ(業務データ)	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Send¥Data」
送信フォルダ(問い合わせ)	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Send¥Query」
ワークフォルダ	「%UCS_HOME%¥[ユーザID]¥Tmp」

#### 表 6-1 ユーザフォルダー覧

※ %UCS\_HOME% は新U/Cのインストール先フォルダです。

※ [ユーザID] は現行U/Cから移行したユーザのユーザIDです。ユーザフォルダを作成する必要があるユーザIDはシ ステムマネージャのユーザ設定画面(「図 6-8 ユーザ設定画面 ユーザID」の赤線部分)で確認できます。

SystemManager (接続先:test ログ	インID:ucs_admin]	- 0
アブリケーション メニュー へ	ルプ	☆   2, ⊑ 1, 5,   & 6
20 ユーザ設定		٠
		🚺 新規登録
ユーザ情報一覧 🗾		表示件数3/件
ユーザID	ユーザ名	接続者EDIナンバー
user1	波埼広告	AD_NAMISAKI
user2	波墙放送	TV_NAMISAKI
user3	波埼新聞	NS_NAMISAKI
	1	

図 6-8 ユーザ設定画面 ユーザ ID

※ ユーザフォルダの作成に失敗した場合のログメッセージが「図 6-9 ユーザフォルダ 作成失敗例」です。



図 6-9 ユーザフォルダ 作成失敗例